結の故郷 越前おおの　　報道資料

【発信日】令和６年１２月５日
【問合わせ先】
エキサイト広場総合体育館施設
健幸福祉部スポーツ推進課　　澤田、木原
電話　0779-65-5592　内線 8011

いざ、開幕！
インドア雪合戦大会を初開催

市民の健康増進と、誰もが、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目的に、小学生から一般の方を対象とした第１回インドア雪合戦大会を開催します。

つきましては、市内で初開催となるインドア雪合戦大会の当日の取材をお願いいたします。

記

１ 日　　時　　令和６年１２月８日（日）９：３０　から　１２：００

２ 場　　所　　学びの里めいりん　体育館

３ 参 加 者　　小学生～一般　７２名（１２チーム）

４ 主 催 者　　大野市スポーツ推進委員

５ そ の 他　　・インドア雪合戦は、室内で柔らかい球を使って行う安全な雪合戦です。
チーム対抗戦で、相手のフラッグを奪うか、全員をアウトにすることで勝敗が決まります。
・当日は、リーグ戦、決勝戦を行います。
・今大会は大野市独自のルールで実施します。
・詳しくは別添の実施要項とルールをご確認ください。

第１回インドア雪合戦大会　実施要項

１　趣旨

　市民に身体づくりの機会を提供することにより健康増進を図り、誰もが、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

　スーパードッチボールに代わる、ニュースポーツ大会として、少年から一般と幅広い層を対象とした大会を目指す。

２　主　催　　大野市・大野市スポーツ推進委員

３　日　時　　令和６年１２月８日（金）
　　９：３０～１２：００　　（受付８：３０～）

４　会　場　　学びの里「めいりん」　体育館

５　対　象　　小学生３年生以上で構成するチーム
　　１チーム５～７人

６　定　員　　１２チーム（先着）

７　参加料　　１人３００円　※当日持参

８　持ち物　　内履き、タオル

９　申　込　　県電子申請フォームより申し込む

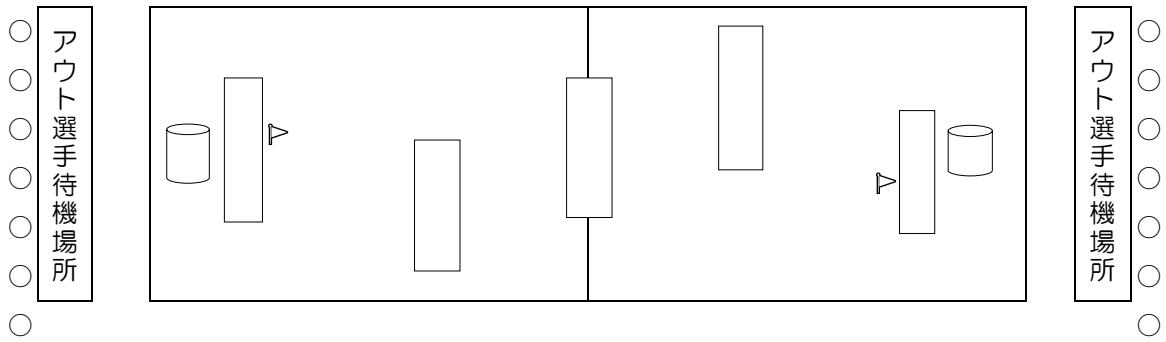
10　問合せ先　　〒912-0044 大野市桜塚町 601 番地　エキサイト広場内
　　大野市健幸福祉部スポーツ推進課　木原
　　電話：0779-65-5592

インドア雪合戦競技ルール（大野市ルール）

１．使用するコート

（１）広さ　ラインで区画された長方形（縦１０ｍ・横２８ｍとする。）

（２）設置物　コート内の所定の位置にシェルター（壁）を自陣各２基、中央に１基、
フラッグ（旗）１本をそれぞれ設置する。（図 １）
□シェルター　▷フラッグ　　球入れかご



２．　装備

・球　　直径約７ｃｍのやわらかいボール

・ゼッケン　　チームごとに同じ色のものを着用

・くつ　　会場が室内となるため上履きを用意すること

３．　チーム編成

・１チーム５名～７名で編成する

・１チームのメンバー７名のうち５名が試合に出場し、選手の交代はセットごとにできる

４．　試合方法

（１）試合進行

① チーム全員が試合開始前にコート中央に整列しあいさつをする

② 整列のとき、球はカゴに入れて自陣最後方のシェルターの後ろに置いておくこと※かごは動かさないこと

③ 各チームのキャプテンは各セット開始前に審判から１セット分の球を受取る
１セットに使用できる球は５０球とする

④ 試合開始時は、それぞれ自陣最後方のシェルターの後ろに整列し、主審のホイッスルで開始する

⑤試合開始に際して、選手に欠員が生じた時は、欠員のままで試合することができる
ただし、その欠員は球が当りアウトと同じ扱いとする

（２）試合ルール

① 試合中の球の受け渡し方法

・一度に持てる球は２球とする

・競技者が球入れかごから直接とるか、競技者同士で手渡す

② アウトの判定
・手を離れた球が、直接体または着衣に触れた競技者（キャッチ含む）

・サイドライン及びエンドラインを踏んだ競技者

・ゼッケン、ウエア等に球を隠し持った競技者

・コート内外を問わず落ちている球を拾った者

・片手で２球を同時に投げた競技者

・相手コートに入れる人数は３名までとする。それ以上入った場合はその場でアウトとする

・球を持っている人が当たったら球もアウトとする

③ アウトにならない場合
・球が他の競技者に当った後、別の競技者に当った場合

・球が地面でバウンドまたはシェルター等に当った後、競技者に当った場合

・味方が投げた球が当たった場合

（３）勝敗について
① 試合時間等について
・１試合＝１セット２分×３セットとする

・主審が競技の中断を宣告したときは、競技再開までに要した時間は、競技時間とはみなさない
　※自分のコート内に一度戻り、再開することとする

② セットの勝敗
・時間内に相手チームのフラッグを抜くか、相手チームの出場選手が全員アウトになった時点で勝ちとする

・時間内に勝敗がつかなければ、コートに残っている人数の多いチームを勝ちとする

・残っている人数も同じ場合は、引き分けとする

③ １試合の勝敗
・１試合３セット制とする

・２セットを先取した場合、３セット目は行わない

・３セット終了時に引き分けの場合は両チームのキャプテンによるじゃんけんで勝敗を決める

５．その他
審判の判定に対して、監督及び競技者並びにチーム関係者は異議の申し立てをすることができない
基本、球が当たった競技者は自己申告でコート外に出ることとする